

様式6

令和5年度事業報告書

公の施設名称	岡崎市ふれあいデイサービスセンター
施設の設置目的・役割	家に閉じこもりがちな高齢者の自立生活の助長と介護予防を図る
施設の所在地	岡崎市樫山町字仲村 10 番地 1
施設規模	敷地面積：835.25 m ² 建物面積： 90.77 m ² (管理床面積)
指定管理者	名称：社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会 所在地：岡崎市美合町字五本松 68 番地 12 代表者：太田 俊昭
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)

1 事業の実施状況並びに施設の利用状況

(1)実施状況

岡崎市ふれあいデイサービスセンター：定員 10 名

	年間実績	月平均	利用率
開所日数	243 日	20.2 日	
登録者数	626 人	52.1 人	
利用者数	1,711 人	142.5 人	70.4%

利用率は定員に対する率、小数点第2位以下切り捨て

(2)事業実施に対する自己評価

1日当たりの利用率は 70.4% (平均 7.0 人/日) となった。新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことによる影響から、前期と比較しても、約 6 % ほどの稼働率の上昇が見られた。ただし新型コロナウイルス感染症以前と比較 (平成30年度 73.7%) すると、以前のような稼働率までには至っていない。

また、登録者数は前期と比較すると減少 ($\triangle 32$ 人/年) しているが、利用者数は増加 (157 人/年) している。コロナ禍においては利用を見合わせる場合が多くなったが、今年度については休まず参加いただいていると考える。

今後も、福祉総合窓口 (ふくまど) や額田地域包括支援センターとの情報共有など、旧額田地区に暮らす介護予防が必要な高齢者の掘り起こしに努め、事業の適切な運営に取り組んでいく。

2 収支状況

(1) 収支状況

	項目	内訳	決算額(円)
収入	指定管理料		9,530,350
	利用料金収入		513,300
	その他収入	車輌保険料、前期末繰越金	4,300,033
収入計			14,343,683

	項目	内訳	決算額(円)
支出	直接管理運営費	直接人件費、光熱水費、消耗印刷費、修繕費、清掃等委託料、保険料等	10,397,091
	(うち修繕費)	※精算項目	64,350
	その他	本部経費、租税公課、当期剰余金等	3,946,592
支出計			14,343,683
差引			0

(2) 収入状況に対する自己評価

新型コロナウィルス感染症の5類以降に伴い、利用状況が改善（利用を見合わせることが減少）されたことから、前年と比較して利用料収入増加している。この他、令和5年度途中で発生した車輌事故に対する保険料が支給され、これを雑収入として計上した。

3 利用者アンケート結果

(1) 実施概要

実施期間	回答者数	アンケート実施方法
令和6年2月 5日(月) ↓ 令和6年2月 22日(木)	51/55名	利用者全員に対し、無記名方式によるアンケート

(2) アンケート結果概要（括弧内は回答数）

ア. ふれあいデイサービス（以降「デイ」）を利用する理由

友人・知人に会える(43)、レクリエーションが楽しい(42)、食事がとれる(32)、皆との会話が楽しい(42)、家族や福祉の人が行くことをすすめる(17)、外出先が他にない(25)、デイに行くとやることがある(25)、そ

の他：外出が少なくなった、誕生日を祝ってくれるから、折り紙ができるから など(9)

イ. デイの職員のあいさつ・言葉遣い

とても良い(42)、良い(8)、ふつう(0)、あまり良くない(1)、良くない(0)

ウ. デイで過ごす中で自分の生活に役立っていることはあるか

とてもある(19)、ある(19)、ふつう(8)、あまりない(2)、ない(1)

エ. デイでお手伝いいただけるなら何ができるか

食事準備・片付け(17)、掃除(14)、お茶出し(10)、レクリエーション準備(8)、血圧測定(13)、その他(2)

オ. デイでやりたい趣味や特技はありますか

手先の仕事、その時期の草花・クイズ・ゲーム、色紙で遊び、P V Pがしたい、もう少し体を動かしたい、体操、花づくり、折り紙、あみもの、毛糸での遊び など

カ. デイの備品の状態はどうか

とても良い(18)、良い(22)、ふつう(7)、あまり良くない(1)、良くない(0)

キ. デイを利用してよかったですありますか

元気になった(35)、友人が増えた(36)、楽しみが増えた(42)、特になし(0)、その他(3)

ク. デイを利用して悪かったことはありますか

疲れてしまう(0)、たいくつと感じた(1)、特になし(36)、その他(4)【カフェタイムにお菓子が欲しい、回数を増やしてほしい】

ケ. 改善してほしい点はありますか

利用回数(8)【週の利用回数を増やしてほしい、月5回希望】、レクリエーション(8)、食事(5)【味付けが甘い、プリンやヨーグルトを付けてほしい】、職員(1)、送迎バス(0)、室内環境(1)【たたみ】、その他(2)【今までよい、改善してほしいことはありません】

コ. デイの利用で困っていることはありますか、またその他の意見

(ア)年に1～2回甘いものがおやつで出てほしい

(イ)たまにはお茶の時にお菓子が欲しい

(ウ)カフェタイムにお菓子があるとうれしい

(エ)健康器具が欲しい（通販で紹介している足踏みのような）

(オ)目が見えなくても、ふれあいを利用していきたい

(カ)耳が不自由なのでとても助かる

(キ)今、満足しています。とても楽しいです

サ. デイに興味を持っている（持たれそうな）かたを知っていますか

知っている(7)、知らない(30)

(3)アンケート結果に対する自己評価

利用理由の上位に、友人・知人に会える、レクリエーションに参加して元気が出る、みんなとの会話が楽しい、食事がとれるなどが挙げられており、高齢者の社会参加の機会及び、介護予防となる健康維持に寄与できていると考える。これらについては、「ふれあいデイを利用してよかったです」においても同様の結果となっていることから、利用者の生きがいにもつながっていると思われる。

職員のあいさつ・言葉づかいについても多くのかたは良い印象をもっていただいている、こうした評価を維持できるように努力を進めるとともに、一部にあるあまり良くない意見についても、改善ができるように利用者の心配りに配慮したい。

4 その他の自己評価

(1)利用者へのサービスに対する自己評価

過去のアンケートで挙げられていた「日常的に買い物等の外出機会が少なく自分で商品を選びたい」というニーズに対応すべく、令和4年度から買物支援の一環として、デイサービス終了前に日用品や食品を購入できる仕組みを各班ごと1回/月ずつ取り入れた。大変好評であり、引き続き継続し利用者の介護予防に努めたい。

アンケートの結果からみても、おおむね利用については満足いただけていると思われるため、サービスの低下につながらないよう、利用者が楽しく介護予防につながるレクリエーションの提供などに努めたい。

(2)利用者のニーズ把握に対する自己評価

利用回数を増やして欲しいとの要望は例年あげられているが、利用者の班分けや送迎コース設定の都合上、現在の利用回数が限度であると思われる。甘味を希望するニーズも比較的多く見られるが、糖質類の摂取については個人の体調管理などの課題もあるため、当面は現状を維持したい。

(3)苦情対応等に対する自己評価

社会福祉法人岡崎市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規程に基づき、苦情解決責任者並びに苦情受付担当者を配置している。また苦情解決の社会性や客観性を確保するため第三者委員を配置し、苦情があった場合には適切に対応できる体制をとっている